

# 通学路安全対策調査箇所一覧表

( 藤岡第一小学校 )

調査日 年 月 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 (例) 県道173 篠崎造園付近(緑埜367番地)	I	②	ウ			側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	県道 市道 土地家屋調査士金井様宅付近のミラー(藤岡1490番地30)	D	⑥	ウ			ミラーは設置されているか、すぐ横に立つ標識がミラーに映ってしまい、肝心の児童の姿が見えにくい。
3	県道 市道 市道 藤岡中央こども園前道路(藤岡1618番地1)	B	④	ウ			道路の外側線が消えかかっている。
4	県道 市道 学校の南門より出て、一つ目の四つ角(藤岡1677番地3)	E	④	ウ・エ			「止まれ」の表示を目立つようにできるとありがたい。
5	県道 市道 学校の南門より出て、一つ目の四つ角(藤岡1677番地3)	F	④	ウ・エ			横断歩道を設置して欲しい。
6	県道 市道 国道254号線本郷より笹川橋を過ぎて小林に向かう側道	E	④	ウ			道路の外側線が消えている。
7	県道 市道 市道 小林84-1あたりの丁字路	E	④	ウ・エ			道路の横断歩道がほぼ消えている。
8	県道 市道 市道 小林地区の諏訪東橋から踏切を渡り小林方面に向かう道	B	⑤	ウ			「通学路」「歩行者優先」「スピード落とせ」等の看板を設置して欲しい。
9	県道 市道						
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置(ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置  
(外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制(車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# 通学路安全対策調査箇所一覧表

(藤岡市立藤岡第二小学校)

調査日 # 年 6 月 14 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 (例) 県道173 篠崎造園付近(緑埜367番地)	I	②	ウ			側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	県道 市道 県道30 寺尾藤岡線 洋菓子店ブランシール前から藤岡1000番地付近ビル前	A	①	ウ			歩道が狭く危険。側溝の蓋の隙間が広いところあり。
3	県道 市道 県道175 上日野藤岡線 緑町信号(セブンイレブン東Y字路) セブンイレブンから北へ向かう歩行者信号	B	⑦	カ			横断時の歩行者用信号が短いため、児童が涉りきれない。児童の待機場所が狭い。
4	県道 市道 県道30 寺尾藤岡線 学校から出発して左折すると高齢者施設「まほろば」、右折すると判子店「梅原印房」に行く交差点	D	⑩	ウ			交差点脇の竹が生い茂り、歩道の上に伸びている。見通しが悪く、また、高校生の通学者も多く、交差点歩道が狭い。
5	県道 市道						
6	県道 市道						
7	県道 市道						
8	県道 市道						
9	県道 市道						
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置(ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置  
(外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制(車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# 通学路安全対策調査箇所一覧表

(神流小学校)

調査日 年 月 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 下栗須43-11前付近	I	④	エ			セーブオン下栗須店前T字路からデイスサービス「ゆい」までの白線の消え。
2	県道 市道 中川と新幹線が交わる所	I	①	エ			下栗須、中川沿い、新幹線ガード手前、歩道に大きな水たまりあり。
3	県道 市道 下戸塚185-4飯塚クリニックと神流小プールの間T字路	D	⑤	ウ			神流小学校北西角、飯塚クリニック前T字路。見通しが良くない。毎日児童が渡るため危険。
4	県道 市道 岡之郷857-1 花房庵前	I	④	エ			関越自動車道下、トンネル入り口「止まれ」文字消え。
5	県道 市道 岡之郷857-1 花房庵前、関越側道	I	④	エ			登校時、スピードを出す車も多いため、登校児童のためにグリーンベルトがあると安全。
6	県道 市道 岡之郷857-1 花房庵前	I	⑩	エ			横断歩道高速側、蓋に穴
7	県道 市道 岡之郷1149-2グループホーム虹の家前	I	②	エ			側溝の一部に蓋が無いいため、蓋があると安全。
8	県道 市道 下戸塚201-4付近	I	④	エ			道路の標示文字の消え。
9	県道 市道 セーブオン下栗須店前信号そばの公園横	C	②	エ			深い側溝があり、公園側に柵が設置されると安全。
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置（ガードレール・フェンス・ポストコーン）
- ④ 路面表示等の設置  
（外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等）
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制（車両時間規制・ゾーン30）
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# 通学路安全対策調査箇所一覧表

( 小野 小中学校区 )

調査日 年 月 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 石川医院前十字路から学校までの通学路	I (グリーンベルトがない)					
2	県道 市道 大谷タイヤ脇を入った側道すぐの横断歩道	I (横断歩道線が消えかけている)					
3	県道 市道 石川医院前十字路	I (通学路文字が消えかけている)					
4	県道 市道						
5	県道 市道						
6	県道 市道						
7	県道 市道						
8	県道 市道						
9	県道 市道						
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置 (ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置 (外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制 (車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# 通学路安全対策調査箇所一覧表

( 美土里小学校 )

調査日 30年 5月 下旬 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 (例) 県道173 篠崎造園付近(緑地367番地)	I	②	ウ			側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	県道 市道 学校隣接北東みどり通り交差点(横断歩道・停止線)	I	①④	ウ			道路標識が非常に薄くなってしまっている。 歩行者用の信号機を表す信号機横の表示が 真っ白でわからない。
3	県道 市道 学校隣接北東みどり通り交差点～下大塚178付近	B	③④	ウ・エ			歩道がない(学校からかなり離れて歩道出現)
4	県道 市道 JA第二駐車場～セブンイレブン本動堂(グリーンベルト・路側帯)	A	③④	ウ			車道が狭く、路側帯の仕切り線、グリーンベ ルトの路面表示が消えかかっている
5	県道 市道 JA駐車場隣接忠魂碑付近 変則五叉路横断歩道	I	④	ウ			砲弾歩道がほとんど消えかかっている。
6	県道 市道 あゆさわ通り(おおぞら整骨院)本動堂工業団地公園付近交差点	E	⑧	ア			コンビニエンスストア(ミニストップ)への車の出入 りが激しいので、通学路を変更したい。
7	県道 市道						
8	県道 市道						
9	県道 市道						
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置(ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置  
(外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制(車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# 通学路安全対策調査箇所一覧表

(藤岡市立美九里東小学校)

調査日 # 年 6 月 18 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 (例) 県道173 篠崎造園付近(緑埜367番地)	I	②	ウ			側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	県道 市道 市道125 椿杜神社周辺	D	⑤	ウ			比較的交通量が多く、見通しが悪いにもかかわらず減速しない車が多い。
3	県道 市道 県道前橋長瀬線 セブンイレブン本郷店南側 周辺	E	③	ウ			交通量が大変多いが、ガードレール未設置の区間がある。
4	県道 市道						
5	県道 市道						
6	県道 市道						
7	県道 市道						
8	県道 市道						
9	県道 市道						
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置(ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置  
(外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制(車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# 通学路安全対策調査箇所一覧表

( 藤岡市立美九里西小 学校)

調査日 年 月 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 (例) 県道173 篠崎造園付近(緑地367番地)	I	②	ウ			側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	県道 市道 神田吉井停車場線 宿神田公会堂付近の交差点 (神田1121-2)	D, E	⑥, ⑧	ウ、エ			児童が横断する際、交通量が多く(特に大型車)、見通しが悪いため危険。
3	県道 市道 県道下日野神田線 三本木公会堂からタカダ技研付近 (三本木77-5~三本木123-4)	I		ウ、エ			道路幅が狭いが、工業団地関係と思われる大型車両の通行が多く危険。大型トレーラーが誘導なしでバックしている事もあった。登下校の時間帯だけでも交通規制は可能か、というPTA支部長からの問い合わせ有り。
4	県道 市道 前橋長瀬線 JA美九里支店前(神田187-1) 神田179-1北側の道からJA美九里支店南側の道への横断	F		ウ、エ			児童の通学路だが、横断歩道か信号機が設置できないかという保護者からの申し出。交通量が増え、停止してくれる車が少ない。
5	県道 市道						
6	県道 市道						
7	県道 市道						
8	県道 市道						
9	県道 市道						
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置(ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置  
(外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制(車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# 通学路安全対策調査箇所一覧表

( 藤岡市立平井小学校 学校 )

調査日 29 年 10 月 11 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 (例) 県道173 篠崎造園付近(緑埜367番地)	I	②	ウ			側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	県道 市道 鮎川公会堂付近の市道	I	④	ウ			道幅狭く、交通量も多い状況であるが、歩道のペンキが薄くなっている。
3	県道 市道 下新町の横断歩道(鮎川582付近の交差点)	E	④	ウ			止まれの標識はあるが、交通量多く、横断歩道の塗り直しが必要。
4	県道 市道 県道173 西平井セーブオン信号から平井城付近	A	④	ウ			交通量多いが、道幅狭く歩道がないため、路面標示が必要。
5	県道 市道 県道173 高速道路高架北側の歩道	A	⑤	ウ			歩道の幅が狭く、舗道上に標識もあり、児童の歩行の妨げになっている。
6	県道 市道						
7	県道 市道						
8	県道 市道						
9	県道 市道						
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置(ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置  
(外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制(車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他



# 通学路安全対策調査箇所一覧表

(藤岡市立日野小学校)

調査日 年 月 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 (例) 県道173 篠崎造園付近(緑地367番地)	I	②	ウ			側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	県道 市道 県道175号線(藤岡市金井 金井の信号機~日野小入口)	D	④ ⑤	ウ			金井の信号機~日野小入口区間では、カーブが連続し見通しが悪い。横断歩道がないため、北側にある歩道へ行く際、見通しの悪い中、道路を横断をしなければならない児童がいる。
3	県道 市道						
4	県道 市道						
5	県道 市道						
6	県道 市道						
7	県道 市道						
8	県道 市道						
9	県道 市道						
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置(ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置  
(外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- A 通学路見直し
- イ 交通規制(車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# H30 通学路安全対策調査箇所一覧表

( 東中 学校区 )

調査日 月 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	【継続】東中学校東側周回道路（市道）	ABC	③				道路の東側に歩道がなく、道も狭く、水路に向かい段差になっているので転落の危険がある。一部に柵を設置してもらったが、南側への延伸を希望。
2	【継続】市道（ ）号線（通称鷹匠町通り）藤岡第一小東門入口から南側歩道30m位の間	A	①③				歩道が狭いので自転車が車道を走り危険、防護柵がない。30m位の間なので優先して工事を進めてほしい。
3	【新規】県道13号、前橋長瀬線神田地区、美九里公民館～コメリ間	ABCD EH	①③				表示の間は歩道もなく、路側帯も狭い上、交通量が多く車もスピードを出している。自転車で通行するときに非常に危険である。
4	【新規】市道Y字路（大戸町の諏訪神社前から南進し、本郷信号に向かう道路と土師神社方面に向かう道の分岐点）	DEF	①④⑤⑦				土師神社方面から市街地方面へ自転車で来た生徒が、道路を左側に渡るべきがない。本郷信号方面から来た車が見通しが悪く横断している自転車に気づかず大変危険である。
5	【追加】東中北側、旧給食センターから笠原ガラス店（前橋長瀬戦）に抜ける道	ABCG	①				道路が狭く、路肩が崩れがかっていて、自転車等で通行する際に田んぼに転落する危険性がある。
6							
7							
8							
9							
10							

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置（ガードレール・フェンス・ポ  
路面表示等の設置
- ④ （外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ド  
警戒標識、看板の設置
- ⑤
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制（車両時間規制・ゾーン30）  
児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# 通学路安全対策調査箇所一覧表

( 藤岡市立北中学校 )

調査日 年 月 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 (例) 県道173 篠崎造園付近(緑埜367番地)	I	②	ウ			側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	県道 市道 市役所前の信号の東側(下栗須235番地)	B・E	①	ウ			道が狭いわりに車の交通量が多く、車との接触事故の危険性が高い。
3	県道 市道 下栗須かんの里(ポプラ) 駐車場角(下栗須972番地)	D	④・⑤	ウ・エ			川の側道を横切る際に、右側の見通しが悪い上に、上り坂になっているので、自転車の頭を出してしまい、車との事故が起きている
4	県道 市道 子育て地藏尊前の交差点(藤岡883番地)	B・D	④・⑤	ウ・エ			朝夕、中高生の自転車の通行が多いが、きちんと停止しない生徒もいて危険である。
5	県道 市道 旧ぐんまスイミング西側(下栗須1073番地)	H	⑨	ウ			人通りがあまりなく、冬は暗くなるので危険である。
6	県道 市道						
7	県道 市道						
8	県道 市道						
9	県道 市道						
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置(ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置  
(外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制(車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# 通学路安全対策調査箇所一覧表

( 藤岡市立小野中学校 )

調査日 年 月 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">県道</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">市道</div> </div> (例) 県道173 篠崎造園付近(緑埜367番地)	I	②	ウ			側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">県道</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">市道</div> </div> 小野中学校西側道路(西門付近)	I	④	ウ			路面表示の「徐行」の文字がほとんど消えている。学校西門付近のため生徒の出入りが多いので、車にも徐行の注意喚起が必要である。
3	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">県道</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">市道</div> </div>						
4	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">県道</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">市道</div> </div>						
5	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">県道</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">市道</div> </div>						
6	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">県道</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">市道</div> </div>						
7	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">県道</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">市道</div> </div>						
8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">県道</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">市道</div> </div>						
9	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">県道</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">市道</div> </div>						
10	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">県道</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-right: 5px;">市道</div> </div>						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置(ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置  
(外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- ア 通学路見直し
- イ 交通規制(車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他

# 通学路安全対策調査箇所一覧表 ( 西中 学校 )

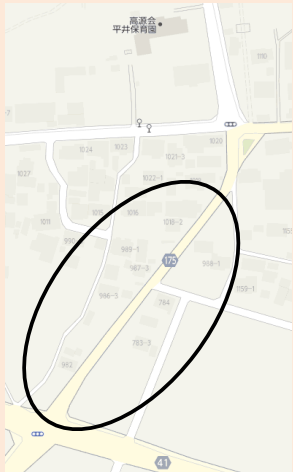
番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	調査日	年	月	備考
1	(例) 県道 173 篠崎造園付近 (緑柱367番地)	I	②	ウ				側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	上落合交差点	E	①					交通量が多くスピードを出す車や信号無視等の違反車両が多い。取り締まり等してほしい。
3	県道 175 平井こども園付近 (東平井1018付近)	B	①					平井こども園脇信号から日野方面に向かい、次の信号までの間が細くて危険である。
4	国道 254 藤岡ボウル付近 (上大塚1790付近)	E	⑦					国道の交通量が多く危険なので、信号機を設置してほしい。(間隔的に難しいと思いますが・・・)
5	市道 上大塚481付近	D	⑥					ミラーがあるが見つづらく、また樹木等も有り安全確認がしづらい。自動車もスピードを出して通過する。

- 危険要因
- A 歩道がない又は狭いため危険
  - B 道路が狭いため危険
  - C 転落の危険
  - D 見通しが悪いため危険
  - E 自動車の通行量が多いため危険
  - F 信号機又は横断歩道がないため危険
  - G 法面崩落の危険
  - H 街灯や人通りが少ないため危険
  - I その他

- ハード対策
- ① 道路、歩道、交差点等の整備
  - ② 水路、側溝の有蓋化
  - ③ 防護柵の設置 (ガードレール・フェンス・ポストコーン)
  - ④ 路面標示等の設置 (外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
  - ⑤ 警戒標識、看板の設置
  - ⑥ カープミラーの設置
  - ⑦ 信号機の設置又は改良
  - ⑧ 横断歩道の設置
  - ⑨ 防犯灯の設置
  - ⑩ その他

- ソフト対策
- A 通学路見直し
  - イ 交通規制 (車両時間規制・ゾーン30)
  - ウ 児童への安全教育
  - エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
  - オ 警察による指導・取締り・パトロール等
  - カ その他

3 説明図



4 説明図



5 説明図



# 通学路安全対策調査箇所一覧表

( 藤岡市鬼石地区3小中学校 )

調査日 # 年 6 月 4 日

番号	点 検 個 所	危険要因	ハード対策	ソフト対策	施行者	対策年度	備 考
1	県道 市道 (例) 県道173 篠崎造園付近(緑柵367番地)	I	②	ウ			側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり
2	県道 市道 国道462 特産館冬桜前	I	⑩				横断歩道・横断歩道あり・制限速度の表示が薄くなっている。
3	県道 市道 鬼石商工会館・上武シャディ間の柵破損	I	⑩				通学路脇も堀転落フェンスの破損
4	県道 市道 鬼石小学校体育館西横断歩道	I	⑩				横断歩道の表示が薄くなっている。
5	県道 市道 県道会場鬼石線 姥橋とふじしげ(石材屋)の間	I	⑩	ウ			路肩部分が突然狭くなり危険
6	県道 市道 県道会場鬼石線 国道462号との交差点	I	⑩	ウ			歩道が切れ、水路があるため車道に出なくてはならず危険
7	県道 市道 鬼石中西側の上武橋につながる道路	I	⑩				側溝のふたの穴が大きく、転倒する危険あり 歩道の路面が斜めで荒れていて歩きづらい
8	県道 市道 国道462 時雨橋付近	A C E	①	ウ			橋の北側で東側の歩道がなくなる。橋の上は車道のみで大型車の通行も多く大変危険。西側の歩道は歩行者のみ通行可。
9	県道 市道						
10	県道 市道						

## 危険要因

- A 歩道がない又は狭いため危険
- B 道路が狭いため危険
- C 転落の危険
- D 見通しが悪いため危険
- E 自動車の通行量が多いため危険
- F 信号機又は横断歩道がないため危険
- G 法面崩落の危険
- H 街灯や人通りが少ないため危険
- I その他

## ハード対策

- ① 道路、歩道、交差点等の整備
- ② 水路、側溝の有蓋化
- ③ 防護柵の設置(ガードレール・フェンス・ポストコーン)
- ④ 路面表示等の設置  
(外側線、カラー舗装、グリーンベルト、ドットマーク等)
- ⑤ 警戒標識、看板の設置
- ⑥ カーブミラーの設置
- ⑦ 信号機の設置又は改良
- ⑧ 横断歩道の設置
- ⑨ 防犯灯の設置
- ⑩ その他

## ソフト対策

- A 通学路見直し
- イ 交通規制(車両時間規制・ゾーン30)
- ウ 児童への安全教育
- エ PTAなどによる街頭指導・安全活動・パトロール等
- オ 警察による指導・取締り・パトロール等
- カ その他